

3

文の 数

きほん

4

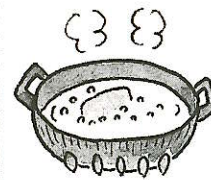
文の つながり



27 文の数

一つの文しよは、小さな文があつまつて できています。いくつの文がふくまれて いるかは、文の おしまいに つける「。」の数で わかります。 つぎの 文しよは、六つの 文から できています。

カステラには、すきまが たくさん あります。すきまには、空気が 入っています。つまり、あわです。空気が、ねつを ほとんど つたえませんが、だから、カステラで つつむのは、ねつを つたえない あわで つつんだのと同じ ことです。あぶらの ねつは、いちばん 中がわの アイスクリームまで つたわらないのです。



1 つぎの 文しよを 読んで、あとの もんだいに 答えなさい。

おや、まだ おりない おきやくさんが いました。野原からのつて きた あの おろぎです。こおろぎは、バスに のつた まま、しゃこの 中へ 入りました。 原っぱの いちばん はずれまでは 行けなかつたけれど、バスの いちばん しゆうてんまで、どうとう 来て しまったのです。

(1) 右の 文しよは、いくつの 文から できて いますか。かん字で 書きなさい。

(2) 線①の 「行けなかつた」、②の 「来て しまった」のは、だれですか。

Four empty boxes for writing answers to question 2.

2 つぎの 文の () に 合う ものを 〇か

ら えらんで 書きなさい。

(1) たねを まいた ()、めが 出なかつた。

(2) ふろを あらいました。 ()、水を はりました。

(3) 父に 教えて もらった ()、うま くてたこが あがりました。

(4) 日が くれました。 ()、いそいで 家に 帰りました。

(5) よく 見る ()、それは 小犬でした。

と が ので だから それから

28 文の つながり

28 文と 文を つなぐには、その ための かなと ことばが あります。

① ぶんを つなぐ かな

。ぼくが いしを どけると、虫が いた。

。雨が ふつてきたので、かさを さした。

② ぶんを つなぐ ことば

。太い ぼうは 手で おれない。だから、のこぎりで 切ります。

。はを みがいた。そして、顔を あらった。

。力を こめて、ねを 引っぱった。でも、な

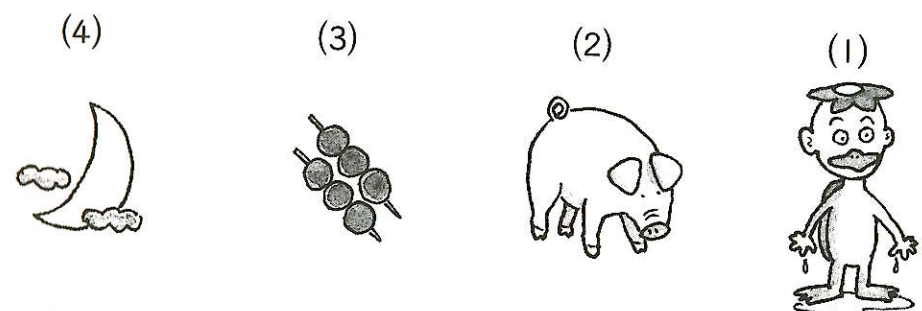
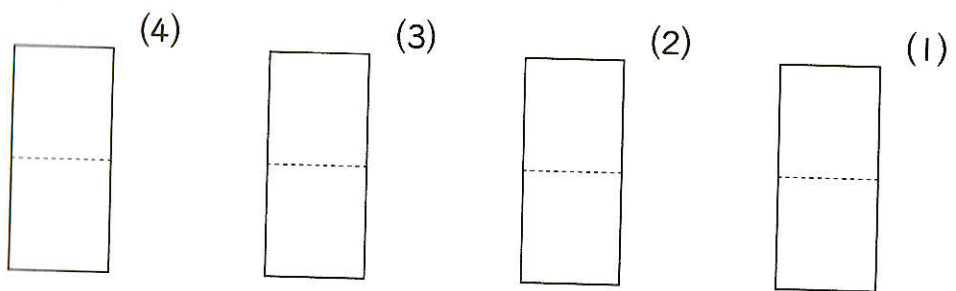
かなか ぬけなかつた。近道を いそいだ。しかし、汽車は 出

てしまった。



古いさんこう書

古いさんこう書の、せのかん字がきえかけています。それぞれの科目はなんでしよう。



ことば合わせ

つぎのことばは、まちがっています。絵をさんこうにして、正しいことばを書きましよう。

- (1) × ↓ たぬきの川ながれ () の川ながれ
- (2) × ↓ くじらにしんじゅ () にしんじゅ
- (3) × ↓ 花よりいなりずし () 花より ()
- (4) × ↓ たいようとすっぽん () とすっぽん

ことばあそび (7)

絵があらわすことば

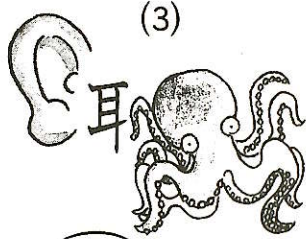
つぎの絵は、どんなことばをあらわしますか。(いみ)に合うように、()にことばを書きましよう。

(1) 首

(いみ) とてもまちどおしい。

() を () くする

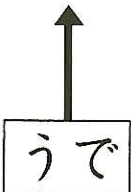
(3)



(いみ) おなじことをなんども言われていやになる。

() に () ができる

(5)



(いみ) 前よりもじょうずになる。

() があがる

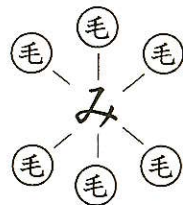
(4)



(いみ) くふうしたり考えたりする。

() をひねる

(2)



(いみ) ぞっとする。


() の毛が ()


(6)

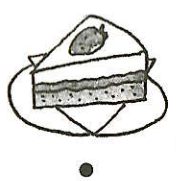



(いみ) おこった目で見る。


() に () を立てる

(5)  ● ○ ○ ○ ○ やさん

(4)  ● ○ ○ ○ ○ せんしゅ

(3)  ● ○ ○ ロット

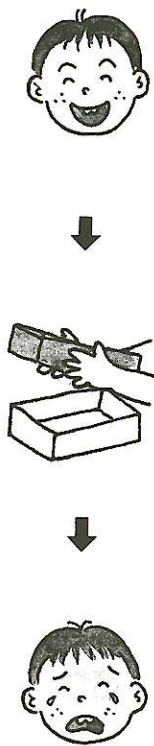
(2)  ● ○ ○ りさん

(1)  ● ○ ○ さん

いろいろなしよくぎょう
 …… 絵に合うしよくぎょうを—でつなぎ、しよくぎょうの○にことばを書きましょう。

おはなしづくり

…… つぎの絵を見て、みじかいおはなしをつくりましょう。



A large rectangular box with four vertical dashed lines for writing.

ことばあそび (8)

よくしつかうことば

…… □・○・◇・△には、それぞれ同じことばが入ります。「頭、目、手、足」からえらびなさい。

| | | | | | |
|---|---|---|---|--|--------|
|  | □ が出ない |  | □ がこむ |  | □ がかかる |
|  | ○ の色をかえる |  | ○ をさます |  | ○ にうかぶ |
|  | ◇ がぼうになる |  | ◇ が出る |  | ◇ がはやい |
|  | △ をかかえる |  | △ をかく | | |
| (4)  | (3)  | (2)  | (1)  | | |